

令和5年度事業実施結果

(1)市が設置する各種審議会及び専門委員会等への人材派遣に関すること

番号	事業名	市担当部課	学部課名・担当教員等	事業目的	主な実施結果(令和6年3月末時点)
1	【新規】 伊勢原市行財政改革推進委員会	企画部 経営企画課 行政経営担当	情報マネジメント学部 三浦 智恵子 教授	市の行財政運営の点検を行い、伊勢原市行財政改革推進計画の進捗状況について意見を述べる。	期 日 8月8日、10月11日、1月18日、3月26日
					場 所 市役所
					内 容 伊勢原市行財政改革推進計画の進捗状況
					参加者数 8名
					成果及び課題 市の行財政運営の点検を行い、評価をしていただいた。
2	伊勢原市個人情報保護審査会	総務部 文書法制課	情報マネジメント学部 勝間 豊 教授	個人情報の開示請求の諾否決定に対する審査請求に関する市長などからの諮問に応じて調査審議し、その結果を報告する。	期 日 12月18日
					場 所 市役所
					内 容 ・委嘱状委嘱式 ・第1回会議
					参加者数 4名
					成果及び課題 専門的知見から御意見をいただいた。
3	平成大山講プロジェクト推進協議会	経済環境部 商工観光課	情報マネジメント学部 古賀 暁彦 教授	神奈川県の新たな観光の核づくり事業の認定を受け、かつての「大山講」のように多くの人が訪れたにぎわいのある大山の再現を目指す。	期 日 7月21日
					場 所 市役所 全員協議会室
					内 容 令和4年度実施結果と令和5年度実施計画
					参加者数 21名
					成果及び課題 各市の観光事業計画を共有した。
4	伊勢原市日本遺産協議会	経済環境部 商工観光課	情報マネジメント学部 兵頭 良純 准教授	文化庁より認定を受けた「日本遺産 大山詣り」の周知・啓発を進め、観光誘客及び地域振興を目指す。	期 日 3月
					場 所 書面開催
					内 容 総会
					参加者数 19名
					成果及び課題 日本遺産の取組の推進
5	伊勢原市社会福祉審議会	保健福祉部 福祉総務課	情報マネジメント学部 橋本 諭 准教授	市長の諮問に応じて社会福祉に関する事項について、調査及び審議を行う。	期 日 ①11月20日 ②2月19日
					場 所 ①②市役所 2C会議室
					内 容 ①保健福祉部所管の各計画の策定 ②重層的支援体制整備について
					参加者数 ①15名 ②13名
					成果及び課題 専門的見地から御意見をいただいた。

6	【新規】 伊勢原球場スコアボード改修事業公募型プロポーザル選定委員会	保健福祉部 スポーツ課	情報マネジメント学部 江口 潤 教授	伊勢原球場スコアボード改修事業(設計・施工)について、プロポーザル方式により契約の相手方を選定するにあたり、適正な選定等を行うため、伊勢原球場スコアボード改修事業公募型プロポーザル選定委員会設置要綱に基づき、選定委員会を設置・開催する。	期 日	3月7日
					場 所	市役所2C・2D会議室
					内 容	事業者からの提案内容のプレゼンテーション及び事業者へのヒアリング等
					参加者数	6人
					成果及び課題	専門的な知見を活かし、適正・公平に事業者を選定していただいた。
7	伊勢原市都市計画審議会	都市部 都市政策課	経営学部 木村 剛 教授	都市計画案件に関する審議等を行う。	期 日	①8月21日 ②10月31日 ③1月31日 ④3月28日
					場 所	市役所 全員協議会室
					内 容	①伊勢原市立地適正化計画の変更 他 ②伊勢原大山インターチェンジ周辺地区に係る都市計画の変更 他 ③都市計画道路田中笠窪線の都市計画の変更 他 ④都市マスタープランの一部改定 他
					参加者数	①13名 ②12名 ③13名 ④13名
					成果及び課題	委員の委嘱と、都市計画の案等の事項に関して協議し、答申をいただいた。

(2)市民活動、生涯学習活動、文化・芸術活動等への支援に関すること

番号	事業名	市担当部課	学部課名・ 担当教員等	事業目的	主な実施結果(令和6年3月末時点)
1	伊勢原吹奏楽 フェスティバル	市民生活部 市民協働課 市民文化会 館担当	産業能率大学 吹奏楽部 SANNOWィン ド・オーケストラ	芸術・文化の普及・振興を行う。	期 日 6月17日、6月18日
					場 所 市民文化会館大ホール 他
					内 容 吹奏楽フェスティバル
					参加者 数 1,800名
					成果及 び課題 市民文化会館自主事業として多 数の参加があり、好評を得た。

(3)産業、観光等地域経済の振興に関すること

番号	事業名	市担当部課	学部課名・担当教員等	事業目的	主な実施結果(令和6年3月末時点)
1	伊勢原観光道灌まつりクリーンキャンペーン	経済環境部 商工観光課	湘南学生サービスセンター 情報マネジメント学部学生	伊勢原観光道灌まつりを通じて、健全な地域社会の発展及び人材の育成を目的として、協働活動による協力関係を推進する。	期 日 9月30日、10月1日
					場 所 道灌まつり区域内
					内 容 伊勢原観光道灌まつりへにおける清掃活動の実施
					参加者数 50名
					成果及び課題 学祭のPRもしながら清掃活動を行っていただいた。
2	伊勢原観光道灌まつりへの出店	経済環境部 商工観光課	情報マネジメント学部 古賀 暁彦 教授 古賀ゼミ学生	伊勢原観光道灌まつりへの参加を通じ、市と大学との交流を深めるとともに、協働活動による協力関係を推進する。	期 日 9月30日、10月1日
					場 所 伊勢原駅北口臨時駐車場(おまつり広場内)
					内 容 飲食出店
					参加者数 —
					成果及び課題 本まつりへの参加を通じ、市と大学との交流を促進し、協力関係を推進した。
3	愛甲石田駅南口ロータリーふれあい祭	都市部 都市政策課	湘南学生サービスセンター 情報マネジメント学部学生	イベントの円滑な進行と地域住民とのふれあいの場を創出する。	期 日 5月20日
					場 所 愛甲石田駅南口ロータリー
					内 容 愛甲石田駅南口ロータリーふれあい祭における司会進行
					参加者数 2000名
					成果及び課題 地域コミュニティの活性化に寄与した。
4	手作り石鹸ワークショップ	経済環境部 環境対策課	情報マネジメント学部 友寄 隆哉 教授 友寄ゼミ学生	石鹸作りを通してSDGsの理念を理解し、大山阿夫利神社にて販売活動、ワークショップの企画運営を行う。	期 日 7月22日 (第1部)午前10時30分～午後0時30分 (第2部)午後1時30分～3時30分
					場 所 大山阿夫利神社石尊・客殿
					内 容 手作り石鹸ワークショップ、スマイルコンテスト等
					参加者数 52名
					成果及び課題 ポスター掲示等によりイベントの周知を図り、参加者へのノベルティの提供等を行うことにより、多くの方に参加いただき、好評いただいた。今後の継続的な事業展開等が課題である。

(4)市及び大学施設の相互利用に関すること

番号	事業名	市担当部課	学部課名・担当教員等	事業目的	主な実施結果(令和6年3月末時点)
1	災害時における施設使用等に関する協定書	企画部 危機管理課	湘南管理課	災害時の施設使用に係る要請窓口及び担当者の確認を行う。	期 日 通年
					場 所 危機管理課執務室
					内 容 災害時協力協定に係る窓口・担当者確認
					参加者数 ー
					成果及び課題 災害時における連絡体制の強化を行った。

(5)その他

番号	事業名	市担当部課	学部課名・担当教員等	事業目的	主な実施結果(令和6年3月末時点)
1	「情報マネジメント学部の学び方」における市長講演	企画部 経営企画課	情報マネジメント学部 小柴 達美 教授	学生が伊勢原市の魅力を理解し、伊勢原市で学生生活を送るうえでの自覚を持つよう、必修科目として市長講演を実施する。	期 日 4月21日
					場 所 収録:市役所 政策会議室 講義:産業能率大学 湘南キャンパス
					内 容 新入学生必修科目「情報マネジメント学部の学び方」において配信予定の新入学生に向けた市長のお祝いメッセージ動画の収録
					参加者数 情報マネジメント学部新入生約400名
					成果及び課題 伊勢原市の紹介や大学との連携等について、新入学生に対する市長講演を実施し、市に対する理解促進を図った。
2	瑞木祭における市長お祝いメッセージの動画収録	企画部 経営企画課	情報マネジメント学部 小柴 達美 教授 (湘南学生サービスセンター)	瑞木祭の開催に対するお祝いとともに、学生が伊勢原市の魅力を理解してもらえるよう、市長からのメッセージ収録を行う。	期 日 11月4日、11月5日
					場 所 収録:市役所 政策会議室
					内 容 瑞木祭当日に配信予定である市長のお祝いメッセージ動画の収録
					参加者数 ー
					成果及び課題 4年ぶりに外部の方も来場する対面開催となり、市長からお祝いを述べた。
3	就業体験学生(インターンシップ)実習事業	総務部 職員課	インターンシップ事務局(湘南教務課)	行政に参加する機会と情報を学生に提供する。	期 日 8月3日～8月9日
					場 所 市役所
					内 容 各所属における行政体験実習
					参加者数 3名
					成果及び課題 地域の大学と連携した人的資源の活用が図られた。
4	就業体験学生(インターンシップⅡ)実習事業	保健福祉部 障がい福祉課	インターンシップ事務局(湘南教務課)	行政に参加する機会と情報を学生に提供する。	期 日 7月14日～3月31日
					場 所 市役所 障がい福祉課
					内 容 市内障がい福祉事業所の紹介動画作成
					参加者数 12名
					成果及び課題 10月6日(金)伊勢原市障がい者と暮らしを考える協議会において報告した。12月1日(金)市公式YouTube公開した。

5	大学生向け食事レシピ等の掲出	保健福祉部 健康づくり課	湘南学生サービスセンター	東海大学と伊勢原市が共同で作成した大学生向け食事レシピ等を食堂等に掲出し、栄養バランスの取れた食生活を促進する。	期 日	通年
					場 所	産業能率大学食堂
					内 容	レシピや食育に関する情報の掲示
					参加者数	食堂利用者
					成果及び課題	利用者への食育啓発ができた。
6	SANNO CUP 2023 開会式における市長列席	企画部 秘書課 保健福祉部 スポーツ課	情報マネジメント学部 中川 直樹 教授 川野邊 誠 教授	SANNO CUP 2023 開会式において、市長が祝辞を述べる。	期 日	10月14日
					場 所	産業能率大学 湘南キャンパス ビーチバレーコート
					内 容	開会式における列席及び祝辞
					参加者数	16チーム 270名
					成果及び課題	市長の代理として教育長が列席し祝辞を述べた。
7	【新規】 大山登山マラソン大会ボランティア	保健福祉部 スポーツ課	湘南学生サービスセンター 情報マネジメント学部学生	大山登山マラソン大会を通じて、全国からのランナーとのふれあい及び人材の育成を目的としたボランティア活動を行う。	期 日	3月10日
					場 所	伊勢原小学校
					内 容	大山登山マラソン大会のランナー受付ボランティア
					参加者数	3名
					成果及び課題	早朝からの受付及びスタート地点への誘導を行っていただいた。
8	放課後子ども教室	子ども部 青少年課	情報マネジメント学部	放課後の時間に児童が学習や工作、スポーツ等の活動を通して、地域の大人や学生など様々な年齢の人々とふれあう。	期 日	5月17日～3月末日
					場 所	伊勢原小学校、石田小学校、竹園小学校、成瀬小学校、比々多小学校、大山小学校、桜台小学校、高部屋小学校、緑台小学校
					内 容	工作教室、科学実験、スポーツ体験、マジックショー、自主学習など
					参加者数	伊勢原小学校:54名、石田小学校:87名、竹園小学校:72名、成瀬小学校:105名、比々多小学校:80名、大山小学校:15名、桜台小学校:95名、高部屋小学校:81名、緑台小学校:75名
					成果及び課題	放課後子ども教室の運営を支援するボランティア募集を計画していたが、コロナ禍の影響により、従事する学生に対して募集を依頼するまでには至っていない。
9	ソーシャルビジネス講義	教育部 教育総務課 歴史文化担当	情報マネジメント学部 柴田 明彦 教授 兵藤 良純 准教授 湘南教務課	新たなビジネスとして注目されつつあるソーシャルビジネスについて、地域の自治体の関わりや方針などについて、実例に触れることにより、地域の持つ特性や課題を認識し、ソーシャルビジネスの方向性について考察する一助とする。	期 日	9月26日
					場 所	7階教室
					内 容	ソーシャルビジネス
					参加者数	100名
					成果及び課題	映像接続の準備時間短いため、発表者の準備時間が少ないことが課題である。